

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成28年10月27日(2016.10.27)

【公開番号】特開2015-217609(P2015-217609A)

【公開日】平成27年12月7日(2015.12.7)

【年通号数】公開・登録公報2015-076

【出願番号】特願2014-103131(P2014-103131)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)
B 6 5 H 5/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J	2/01	1 2 5
B 4 1 J	2/01	3 0 5
B 4 1 J	2/01	1 2 3
B 4 1 J	2/01	4 0 1
B 6 5 H	5/12	A

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月12日(2016.9.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 6】

ユニットフレーム92には、熱風ユニット50の他に、温度センサ100とファン102が取り付けられている。温度センサ100は、描画胴52の温度を検出する手段であり、「温度検出部」の一形態である。温度センサ100として、放射温度計を用いることができる。温度センサ100によって描画胴52の温度が測定される。温度センサ100は描画胴52の温度を検出するという目的を達成できる範囲で他の場所に設置することができる。ファン102は、ユニットフレーム92の外側から、ユニットフレーム92の内側に向かって空気を取り込む気流を発生させる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 1 5】

10...インクジェット記録装置、14...処理液付与部、16...処理液乾燥部、18...描画部、46...処理液乾燥胴、46A...グリッパ、47...吸気部、48...ガイド部材、49...吸気ファン、50...熱風ユニット、51...排気ダクト、52...描画部、56M, 56K, 56C, 56Y...インクジェットヘッド、94...ヒータ、96...ファン、98...送風口、100...温度センサ、120...ガイド面、122...開口部、124...通気孔、140...開閉機構、144...可動部、200...システムコントローラ、216...処理液乾燥制御部、280...排気装置、286...排気ファン、310...インクジェット記録装置、312...搬送ボード、316M, 316K, 316C, 316Y...インクジェットヘッド、320...第1熱風ユニット、322...第2熱風ユニット、340...第1吸気部、342...第2吸気部、350...第1吸気ファン、352...第2吸気ファン、360, 362...開口部、370...描画部、380...第1乾燥部、382...第2乾燥部、P...用紙